

「第33回大阪マスタースカップ卓球選手権大阪信用金庫大会」開催

～大阪信用金庫創業100周年記念行事の一環として協賛～

大阪信用金庫（理事長 高井 嘉津義）では、12月7日（土）創業100周年記念事業として協賛する「第33回大阪マスタースカップ卓球選手権大阪信用金庫大会（全国オープン）」がエディオンアリーナ大阪にて開催され、常務理事 松山 浩司が開会のあいさつを行いました。

この大会は、全国各地30代から75歳を超える男女がそれぞれ年代別に分かれて、トーナメント形式で競い合い、優勝を目指します。

大会には約750名と幅広い年代の方々が多数参加され、熱気に溢れた会場では、非常にレベルの高い試合が繰り広げられました。

大会参加者には、参加賞として創業100周年記念ボールペンをプレゼントしました。

近年、卓球人口は増加傾向にあり、「生涯スポーツ」としても人気があります。当金庫は、2018年10月に「健康経営宣言」を制定しており、健康増進とスポーツ振興を目的に、今後も地域住民の皆さまの健康リテラシー向上に寄与する金融機関を目指していきたいと思っております。



常務理事 松山 浩司



開会式の様子



会場全体



ウォーミングアップの様子



正面玄関



50歳代 決勝戦

《お問い合わせ先》

大阪信用金庫 CSR推進部
 TEL : 06-6775-6599 E-mail : csr@osaka-shinkin.co.jp

